

飯田信用金庫の環境への取組みについて

当金庫は「環境方針」を定め、地域環境・地球環境の保全活動に取り組むことの重要性を認識し、役職員一人一人が地域の環境改善や文化創造への貢献に積極的に取り組んでいます。

【ISO14001 最新規格 2015 年版の認証取得】

平成 12 年 11 月に ISO14001 認証を取得し、平成 29 年 10 月に最新規格である ISO14001：2015 年版の認証を受けました。

事業活動における環境負荷軽減に取り組み、ISO 認証を取得した平成 12 年に比べ、二酸化炭素排出量の 31.4%の削減を行うことができています。（平成 29 年度）

【環境配慮型店舗の開設】

平成 30 年 9 月、西支店（西支店、東野支店統合）を「環境配慮型店舗」として新築オープンいたしました。（以下環境に配慮した点を列挙）

- ・外部サッシに熱線反射ガラスを使用
- ・LOW-e ガラスの使用
- ・LED 照明の採用
- ・太陽光発電システムの採用
- ・駐車場の浸透性舗装の採用
- ・シーリングファンの使用
- ・タッチ伝票システムの導入
- ・県産木材を貴重としたデザイン



【照明器具の全店 LED 化】

消費電力の削減及びメンテナンスの軽減並びに廃棄物の削減を図るため、営業室、ATM コーナーの照明を LED に順次変更し、平成 28 年度までに対象施設 26 箇所全ての LED 化工事が完了しました。また、29 年度以降も LED 化工事を積極的に進め、これまでの投資累計は 108 百万円となっております。削減効果としましては、平成 26 年度基準の電気使用量比較で、累計約 28 百万円となっております。

【環境に配慮した素材の利用】

・エコユニフォーム

平成 28 年4月より着用している新ユニフォームのスカートはペットボトル再生繊維を60%使用しており、使用後の制服はサーマルリサイクルをしております。



・エコクロス通帳

紙 100%でできた通帳用紙を使用することにより、製造過程で発生する切れ端が新たな資源に生まれ変わります。



・ベジタブルインキ

インキ中に含まれる植物油等が含有基準量以上のインキを使用しています。



・環境にやさしいAED収納ボックス

平成 30 年 10 月にAEDの全店配備が完了しました。平成 30 年度設置9店舗について、F S C 認証された段ボール製収納ボックスを使用し、環境への配慮をしつつ、強度も保たれた地球に優しい製品を利用しました。



【天竜川水系ピクニックへの参加】

地域環境の保全活動の一環として、(公財)伊那テクノバレー地域センターリサイクルシステム研究会主催の天竜川水系ピクニックに本年も参加いたしました。日程が順延となったものの、72 名が参加し、ごみ分別の意義や大切さを知るとともに、地域資源である天竜川の現状を体感しました。

